

ぎふ感染症かわら版

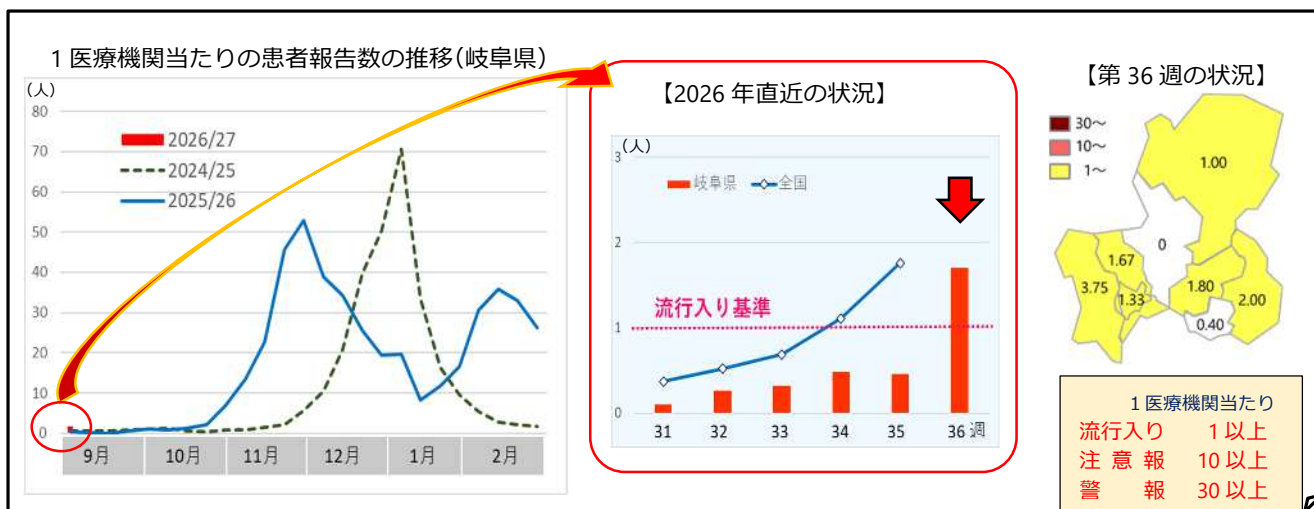


令和 8 年 9 月 10 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

県内でインフルエンザが流行入りしました！

第 36 週（8/31～9/6）の県内の患者報告数が、流行入りの目安とされる「1 医療機関当たり 1 人※」を超えました。全国的には第 34 週で流行入りしており、例年より 1～2 ヶ月早い状況です。これから本格的な流行が予想されるため、こまめな手洗いやマスクの着用など日常の感染予防対策を行うとともに、ワクチン接種についてもご検討をお願いします。

※岐阜県インフルエンザ注意報及び警報発表要領に定める基準



インフルエンザは、**飛沫感染**や**接触感染**によってうつります。

そのため予防には、**手洗いや咳エチケット**など、一人ひとりの心がけが大切です。

感染への注意が特に必要な人

- ◆ 小児、高齢者 及び 持病がある方



かからないために

- 外出後は**手洗い**を徹底する
- **栄養**と**睡眠**を十分にとる
- 部屋の中は**適度な湿度**を保つ
- **人混みを避け、マスク**を着用する
- **ワクチン接種**



ワクチンは、感染しても症状が出るのを抑えたり、症状が出ても重くなるのを防ぐ効果があります。



ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら**早めに受診**する
- インフルエンザと診断されたら**安静にして休養**する
- **マスクを着用し、咳エチケット**を守る



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

